

2019年 江戸川大学 前期公開講座 (4~9月)



江戸川大学駒木学習センター

〒270-0198 千葉県流山市駒木474

TEL.04-7156-7715 / FAX.04-7153-5904

URL <http://www1.edogawa-u.ac.jp/stcenter/>

E-mail stcenter@edogawa-u.ac.jp

表紙絵：水彩スケッチ受講生作品

江戸川大学オープンカレッジ

2019 前期「一般教養講座」のご案内

101 講座 映画史でさぐる歴史の謎

開催日 金曜日 13:30~15:00 回数 全10回 受講料 15,000円 定員 50名 お申込み締切日 4/12(金)



市川 昌

江戸川大学名誉教授
日本教育メディア学会
会員
日本生涯教育学会会員
日本マス・コミュニケーション学会会員

映画は、映像のドラマであり虚構ですが、歴史的事実を越えた社会と人間の芸術的な真実があると言われます。1895年にフランスのリュミエール兄弟のシネマトグラフを公開して以来、ひとびとに愛されてきた古典的な映画のなかに残された映像には、その時代の出来事や社会の実像が生き生きと描写され、時代と生き方を考えるヒントがあります。また古い映画には昔なつかしい俳優たちの名演技、名監督の演出などが思い出されて時代を超えた感動が伝わります。

この講座では映画史を飾る歴史的な作品の系譜を、映像を見ながらたどります。古代から中世を経て近代、そして第2次世界大戦に至る動乱の苦しみと時代に翻弄される人間像を、映画史から歴史の謎をさぐります。

- 第1回 4月19日 ◆「シーザーとクレオパトラ」と古代ローマの都
- 第2回 4月26日 ◆「ジャンヌ・ダルク」と英仏戦争の悲劇
- 第3回 5月10日 ◆「地獄門」と許されぬ武士の恋
- 第4回 5月17日 ◆「会議は踊る」とウィーンの国際会議
- 第5回 5月31日 ◆「駅馬車」とアメリカの西部開拓史
- 第6回 6月7日 ◆「ベンガル槍騎兵」と英国植民地インド
- 第7回 6月14日 ◆「ひめゆりの塔」と沖縄戦の女子学生
- 第8回 6月21日 ◆「ビルマの豎琴」と激戦地の祈りの合唱
- 第9回 7月5日 ◆「自転車泥棒」と戦後イタリアの家族愛
- 第10回 7月12日 ◆「青い山脈」と戦後日本の輝く青春

講師プロフィール

東京教育大学卒業後、NHK教育局学校放送部に入局。教育教養番組等を担当、東南アジア及び中南米諸国で放送制作指導、放送教育開発センターの後、平成元年に江戸川大学教授となる。マス・コミュニケーション学科長、社会学部長を務め、現在江戸川大学名誉教授として、東西文化交流などをテーマにマルチメディアを活用した講座を各地で実施している。

お申込み・お問い合わせ

江戸川大学駒木学習センター

TEL 04-7156-7715

E-mail stcenter@edogawa-u.ac.jp

URL <http://www1.edogawa-u.ac.jp/stcenter/>

102 講座 祭への視点 ～祭見物をもっと楽しく～

開催日 木曜日 13:30～15:00 回数 全8回 受講料 12,000円 定員 20名 お申込み締切日 4/26(金)



宇野 正人

江戸川大学名誉教授

日本には祭が約30万件あります。それら祭の大部分は毎年举行されています。毎日、日本のどこかで、祭が举行されているとって過言ではありません。日本の祭のなかには、千三百年間、連綿と受け継がれている祭もあれば、つい最近創造された祭もあります。百万人以上動員する祭もあれば、ごく少人数での祭もあります。日本の祭は多種多様です。このような祭の絶対数や多様性からみても、日本のような事例は諸外国では例をみません。祭は日本独特の文化といえるでしょう。祭は、日本の信仰、歴史、社会、経済、政治を反映するものといわれて久しいですが、多種多様ゆえに、また、祭が身近にあるゆえに、結局は、祭を知っているようで、知らないという人びとが多いです。今回の講座では、「祭を楽しむ」という目的から、種々の視点により祭の意義を考えます。

- 第1回 5月 9日 ◆ はじめに
- 第2回 5月 16日 ◆ 歴史から見た祭
- 第3回 5月 23日 ◆ 象徴から見た祭
- 第4回 6月 6日 ◆ 季節から見た祭
- 第5回 6月 13日 ◆ 構成・動員から見た祭
- 第6回 6月 20日 ◆ 社会から見た祭
- 第7回 7月 4日 ◆ 政治・経済から見た祭
- 第8回 7月 11日 ◆ まとめ

103 講座 激動する東アジアと日本 ～米中激突と日中、日韓関係～

開催日 月曜日 13:30～15:00 回数 全4回 受講料 6,000円 定員 50名 お申込み締切日 4/1(月)



大江 志伸

江戸川大学元教授
読売新聞元論説委員

米国と中国の対立が激しさを増しています。トランプ米政権は、貿易摩擦を主戦場に中国封殺の動きを強め、中国の習近平政権も一定の譲歩を示しながら対抗策を繰り出しています。国際情勢は今年も米中“新冷戦”に翻弄され続けるのか。日中関係と日韓・日朝関係の視点も中心に据えながら、今後の東アジア情勢を読み解いていきます。

- 第1回 4月 8日 ◆ 米中外交戦の勝者はどちら？
- 第2回 4月 15日 ◆ 疲弊する中国経済と習近平体制
- 第3回 5月 13日 ◆ 立ち位置に悩む日本外交
- 第4回 5月 27日 ◆ 米中“新冷戦”と朝鮮半島

104 講座 ようこそ！絵本の世界へ ～おとなが子どもに会う絵本～

開催日 木曜日 10:30～12:00 回数 全3回 受講料 4,500円 定員 20名 お申込み締切日 4/4(木)



浅川 陽子

江戸川大学教授

江戸川大学こども

コミュニケーション

研究所長

元『学校図書館』編集委員

絵本にはいろいろな子どもがでできます。おとなしい子やちょっといじわる、明るい子や寂しがりや……。それは、おとなにも隠れている「おさな心」そのもの。今回は、子どもが主人公の絵本、子どもの心を映し出した絵本を取り上げます。きっと、あなたも「自分のなかにいる子どもたち」に出会えるはずです。子どもへの読み聞かせに使うだけでなく、子育てや仕事でちょっと困ったときにも、そんな絵本は自分への癒し薬となることでしょう。

※ この講座は、お子様ご同伴でのご受講も可能です。(託児等はいたしません)
詳しくはご相談ください。

- 第1回 4月 11日 ◆ゼロ歳から絵本は楽しめます。赤ちゃん絵本と親しみましょう
- 第2回 4月 25日 ◆3歳ごろからは絵本黄金期です。ことばと心に栄養を！
- 第3回 5月 9日 ◆人生に大切なことは絵本から教わった…そんな出会いを楽しみましょう

105 講座 英語学び直し講座 ～絵本の読み聞かせにチャレンジ！～

開催日 水曜日 14:00～15:30 回数 全3回 受講料 4,500円 定員 15名 お申込み締切日 5/22(水)



城一 道子

江戸川大学特任教授

無駄がなく、リズムがあって、抑揚豊かなことばに溢れた英語絵本を「感じを込めて」読む — 英語を口にする楽しさを体験するワークショップです。子どもは、ことばを、聞き、繰り返しまねして楽しめます。絵本の読み聞かせは大人にも同じような楽しい体験になり、英語ということばを学ぶ楽しさの再発見にもつながります。

この講座は、初心者を対象に「英語の音」を自分で出せるようになることを目標にしています。英語の学び直しは発音から、それが英語を楽しく学ぶコツです。

- 第1回 5月 29日 ◆英語の音遊び：ライミングとマザーグース
- 第2回 6月 5日 ◆シンプルな表現に深い味わい
- 第3回 6月 12日 ◆絵本の読み聞かせをしよう

106 講座 新・国立公園シリーズ 「花が教える自然の不思議」

～さまざまな花の工夫～

開催日 【講義】土曜日 13:30～15:00 【現地ツアー】金曜日 回数 全2回 受講料 3,000円

定員 20名 お申込み締切日 4/26(金)



宮地 信良

江戸川大学国立公園
研究所客員研究員
ネイチャーガイド

美しい花は、国立公園の景観の要素として重要な位置を占めています。各地の花の群落にはシーズン中多くの方が訪れますが、今回は美しい花に秘められている様々な工夫や謎等、花の気持ちになってお話しします。また、日光をはじめ、各地の花の見所についてもご紹介します。現地ツアーでは、湯ノ湖畔のアズマシャクナゲなど日光の花の名所を訪れる予定です。

第1回 5月11日【講義】◆花が教える自然の不思議

第2回 6月7日【現地ツアー】◆日光の花の名所を訪ねる

受講条件

- ・現地ツアーを含む内容となっておりますので、軽いハイキングの出来る健康な方が対象です。
- ・現地ツアーは雨天でも行いますが、ただし、荒天の場合は中止いたしますのでご了承ください。
- ・現地ツアーは受講料の他に5,000円～6,000円程度の経費（バス代、昼食代、保険料等）と東武日光駅までの往復交通費が必要です。
- ・講義だけの受講も可能です。（現地ツアーのみの受講はできません）お申し込み時にお知らせ下さい。

107 講座 初級者向け野鳥の楽しみ方

～奥日光で夏鳥のさえずりを楽しむ～

開催日 土曜日 回数 全2回 受講料 3,000円 定員 20名 お申込み締切日 4/26(金)



中島 慶二

江戸川大学教授
江戸川大学国立公園
研究所長
バードウォッチャー

古くから日本三大探鳥地として有名な日光。今回の講座では、「日光の鳥」を取り上げます。5月の講義回では、日光で見られる鳥と環境の関係について学びます。また、森林の鳥の見つけ方は声の判別が重要になりますので、基本種の声と、キビタキやオオルリなど夏鳥の主役たちの鳥の声を学びます。フィールド回は6月、野鳥たちの繁殖期の真っ最中に、奥日光で主に夏鳥を探して歩きます。亜高山針葉樹林、湖沼、湿原、河川、ブナ帯落葉広葉樹林と、多様な植生のそれぞれの環境に応じた野鳥が観察できます。

第1回 5月11日 10:30～12:00【講義】

◆奥日光にいる鳥たちと環境

第2回 6月8日 10:10～14:00【フィールド回】

◆奥日光で鳥たちのさえずりシャワーをあげよう

受講条件

- ・軽い山歩きをしますので、ハイキングの出来る健康な方が対象です。
- ・フィールド回は双眼鏡（倍率8倍程度）をご持参ください。講義回でも扱い方をお教えますので可能な方は双眼鏡をご持参ください。
- ・フィールド回は雨天でも行いますが、コースを一部変更する場合があります。また、荒天の場合は中止いたしますのでご了承ください。
- ・フィールド回は受講料のほかに、現地までの往復交通費及び昼食が必要です。
- ・フィールド回は6月8日(土)朝10時10分に湯元温泉バス停付近に集合を予定しています。
- ・フィールド回前日から日光に宿泊される方向けに7日(金)夜の鳥講座、8日(土)早朝のさえずり講座をオプション（別途受講料1,000円）で計画中です。詳しくは第1回講義回でご案内します。
- ・講義だけの受講も可能です。（フィールド回のみ受講はできません）お申し込み時にお知らせ下さい。

108 講座 地域の文化遺産

開催日 火・水曜日 13:30~15:00 回数 全3回 受講料 4,500円 定員 20名 お申込み締切日 5/7(火)

文化遺産は、先人たちが残した「たから」です。地域ごとに多様な暮らし、風習、伝統芸能がたくさん残っています。国連の政策の一つである世界遺産条約や、無形遺産条約は、それぞれの地域に残る文化遺産を活用し、その国を発展させるために制定された政策の一つです。日本でも、平成30年に文化財保護法が改正され、文化財の保存と積極的活用、そして文化財保存活用を中心とした地域計画の策定など、文化財を中心とした新しい政策が始まりました。

そこで本講座では、日本の新しい文化政策について学ぶとともに、流山市内の文化財や、千葉県内の民俗文化財について知り、地域の文化財の保存と活用について考えます。

第1回 5月14日(火) ◆新しい文化政策

講師：江戸川大学 准教授 関根 理恵

第2回 5月15日(水) ◆流山市の文化財

講師：流山市立博物館 館長 小栗 信一郎

第3回 5月22日(水) ◆千葉県の民俗文化財

講師：江戸川大学 教授 高橋 克

109 講座 音楽の旅路 ジャズ

～ジャズ・スタンダードの名演聴き比べ その2 プレイヤーのオリジナル～

開催日 金曜日 11:00~12:30 回数 全6回 受講料 9,000円 定員 20名 お申込み締切日 4/12(金)



荒木 健

江戸川大学非常勤講師

作曲家

ベース奏者

20世紀のアメリカ合衆国で誕生し、やがて世界で親しまれるエンターテインメントとなったジャズ。その歴史の中で燦然と輝く名演奏家と数々の名曲たちの魅力を探ります。

ジャズのレパートリーの中で、多くのプレイヤー達に演奏される名曲、スタンダードを聴き比べていく2回目。作品の背景や、年代、楽器、メンバーによって様々な表現される演奏を聴き比べながら、ジャズの面白さを探ります。素晴らしいメロディに耳を傾けながら、お気に入りの音楽との新しい過ごし方を見つけましょう。

第1回 4月19日 ◆チャーリー・パーカーのスタンダード。オー・プリヴァーブ他

第2回 5月17日 ◆マイルス・デイビスのスタンダード。ソーラー他

第3回 5月31日 ◆ソニー・ロリンズのスタンダード。セイント・トーマス他

第4回 6月14日 ◆ベニー・ゴルソンのスタンダード。キラー・ジョー他

第5回 6月28日 ◆1950年代の作品から。ジャイアント・ステップス他

第6回 7月12日 ◆1960年代の作品から。ブルー・ボッサ他

110 講座 先人たちの生きる知恵「発酵」を暮らしにいかす

～糀・水キムチ・ぬか漬けを学ぶ～

開催日 水曜日 10:30～12:00 回数 全3回 受講料 8,500円（各講座で使用する材料費を含みます）

定員 20名 お申込み締切日 5/22(水) 講師 一般社団法人日本糀文化協会 大瀬 由生子・川浦 智子



古来より日本人の暮らしに寄り添い、多くの恵みをもたらしてきてくれた発酵食品。発酵食品は、食材を美味しくし、栄養や保存性を高めるだけでなく、健康・美容の効果も高めてくれます。ユネスコの無形文化に登録された「和食」には欠かせないものです。

この講座では発酵文化の魅力を伝え、日々の暮らしに役立てる方法を学びます。今回は糀・水キムチ・ぬか漬けを取り上げ、多彩なワークショップを通して、その効能、魅力に迫ります。

第1回 5月29日 ◆「米麴講座」塩糀を作ろう！

米に麴菌を培養させたものを米麴といいます。米麴は、奈良時代から活用されてきた日本の食卓に欠かせない存在です。味噌・醤油・みりん・酒・酢はすべて米麴で作られます。麴・糀菌の歴史・効能・使い方を学びましょう。ワークショップでつくった塩糀を一瓶お持ち帰りいただきます。

第2回 6月26日 ◆「水キムチ講座」水キムチを作ろう！

水キムチは辛くないキムチで乳酸菌がたっぷりです。水キムチの汁に含まれる乳酸菌は、辛い白菜キムチの約2倍、ぬか漬けの10倍以上。腸内環境を改善し、免疫力向上、美白効果など大いに期待できます。塩分は控えめなのでサラダ感覚で食べられます。ワークショップでつくった水キムチを一瓶お持ち帰りいただきます。

第3回 7月24日 ◆「ぬか漬け講座」ぬか床を作ろう！

ぬか漬けは世界に誇る日本の代表的な発酵食品です。ぬか漬けに含まれる多くの乳酸菌は植物性乳酸菌で、過酷な環境下でも生き抜く力があるといわれています。乳酸菌を毎日とることで、腸内細菌は活性化し善玉菌を増やします。また、ぬかに含まれるビタミンB群は、タンパク質の代謝を促すなど、美肌作りにも役立ちます。ぬか漬けを試食し、無農薬ミルクイーンの米ぬかをお持ち帰りいただきます。



一般社団法人
日本糀文化協会

一般社団法人日本糀文化協会は、日本の食文化の礎である発酵における糀文化の発展・普及を目的とし、糀文化を現代の暮らしに取り入れやすく工夫し次世代に伝える活動をしています。

講師プロフィール

大瀬 由生子（一般社団法人日本糀文化協会 代表理事）

日本糀文化協会を設立し、代表理事として糀の発酵文化の発展・普及を目的に講座・講演などで活動中。発酵・食育・野菜を中心に、体が喜ぶこと、心豊かな暮らしを提案している。大学や企業、カルチャーセンターなどの講師他、イタリアレストラン「コメ・スタ」の企画室長として商品開発、イベントなどで活躍。NHK「あさイチ」にも出演。著書は20冊以上。海外（台湾、韓国など）にも翻訳されている。主な著書に『10歳からのお料理教室』（日東書院）『男の弁当手帖』（辰巳出版）『はじめてのお料理レッスン』（西東社）『365日、醸す暮らし 糀ことはじめ』（ジャパンライフデザインブックス）他多数。



お申込み・お問い合わせ

江戸川大学駒木学習センター

TEL 04-7156-7715

E-mail stcenter@edogawa-u.ac.jp

URL <http://www1.edogawa-u.ac.jp/stcenter/>

111 講座 日常に生かすかな書道(継続)

開催日 火曜日 18:30~20:00 回数 全18回 受講料 30,000円 定員 15名 講師 村竹 恵子

※本講座は開講予定ですが、継続の受講生が対象のため募集は行いません。ご了承ください。

112 講座 日常に生かす美しい書道(継続)

開催日 火曜日 10:30~12:00 回数 全18回 受講料 30,000円 定員 15名 講師 村竹 恵子

※本講座は開講予定ですが、継続の受講生が対象のため募集は行いません。ご了承ください。

113 講座 古典に学ぶ美しい書道(継続)

開催日 水曜日 10:30~12:00 回数 全18回 受講料 30,000円 定員 15名 講師 村竹 恵子

※本講座は開講予定ですが、継続の受講生が対象のため募集は行いません。ご了承ください。

114 講座 基本の基本から学ぶ書道(継続)

開催日 金曜日 10:30~12:00 回数 全12回 受講料 21,600円 定員 15名 講師 村竹 恵子

※本講座は開講予定ですが、継続の受講生が対象のため募集は行いません。ご了承ください。

書とスケッチ作品展のご案内

「書道講座(4クラス)」と「水彩スケッチ講座(2クラス)」では、5月に流山市生涯学習センターにおいて、作品展を開催いたします。

書道は「写真と書道」「映画と書道」など楽しいテーマで「書」を表現します。また、書道クラス全員での「平成」を想った「貼り交ぜ屏風」は皆さんの想いも見つかるかもしれません。水彩スケッチは各自個性豊かな作品を展示します。ぜひ、ご覧ください。

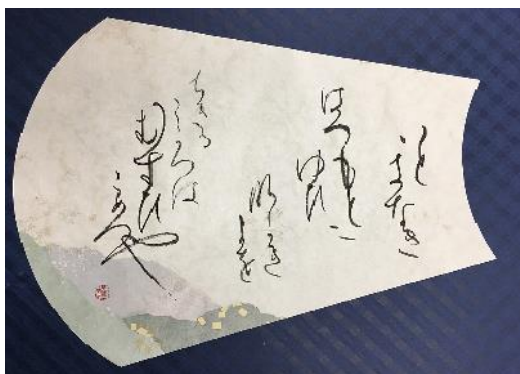
開催期間： 5月17日(金)~5月23日(木)

開催場所： 流山市生涯学習センター 第一・第二ギャラリー

水彩スケッチ受講生昨年度作品：「静物」



書道受講生昨年度
作品：「源氏物語
桐壺の巻より」



115 講座 水彩スケッチを楽しむ(午前の部) (継続)

開催日 土曜日 10:30~12:00 回数 全12回 受講料 18,000円 定員 15名



村竹 清
アーティスト

水彩スケッチを楽しみながら練習していくクラスです。毎回テーマごとにスケッチの練習と色のつけ方を学びます。簡単な美術史も取り入れ、その時々々の展覧会の案内もします。

開催期間

4月13日(土)~9月21日(土)

※本講座は開講予定ですが、継続の受講生が対象のため、今期の募集は行いません。ご了承ください。

116 講座 水彩スケッチを楽しむ(午後の部) (継続)

開催日 土曜日 13:30~15:00 回数 全12回 受講料 18,000円 定員 15名

水彩スケッチを楽しみながら練習していくクラスです。毎回テーマごとにスケッチの練習と水彩のつけ方を学びます。簡単な美術史も取り入れ、その時々々の展覧会の案内もします。

※午後の部につき、先着順にて若干名の募集を行います。お申込み方法は他講座と同様です。

開講予定日

第1回: 4月13日	第5回: 6月8日	第9回: 8月10日
第2回: 4月27日	第6回: 6月22日	第10回: 8月24日
第3回: 5月11日	第7回: 7月6日	第11回: 9月7日
第4回: 5月25日	第8回: 7月20日	第12回: 9月21日



受講生作品



受講生作品

201 講座 心理学概論（前期） ～こころは実在しない～

開催日 水曜日 9:00～10:40 回数 全14回 受講料 20,000円 定員 10名 お申込み締切日 4/3(水)



福田 一彦

江戸川大学教授
医学博士
江戸川大学睡眠研究所長
日本睡眠学会理事
日本睡眠改善協議会理事
日本生理心理学会理事

心理学は「こころ」を扱う学問であると言われますが、「こころ」とは我々の中枢神経系を中心とした「からだ」で起こっているあるプロセスの言い換えに他なりません。この授業では、我々の心理的体験、行動がどのような生物学的・生理学的基礎を背景としているのかを学んでいきます。

- | | | | |
|-----|-------------------------------------|------|----------------------------------|
| 第1回 | 4月10日◆心とは何か？（心という「仮説」の危険性について） | 第8回 | 6月5日◆まとめ（小テスト1） |
| 第2回 | 4月17日◆ものを見るとは？1（視覚系の構造と機能） | 第9回 | 6月12日◆動物の子育て（刷り込み） |
| 第3回 | 4月24日◆ものを見るとは？2（視覚世界の創造） | 第10回 | 6月19日◆動物の子育て（代理母親） |
| 第4回 | 5月8日◆遺伝と環境1（知能とは何か） | 第11回 | 6月26日◆不登校とは何か1（不登校に関する診断の歴史的な理解） |
| 第5回 | 5月15日◆遺伝と環境2（遺伝と環境の分離、研究法について） | 第12回 | 7月10日◆不登校とは何か2（不登校概念の多様性の背景） |
| 第6回 | 5月22日◆遺伝と環境3（双生児研究法による成果、家庭の教育は重要か） | 第13回 | 7月17日◆不登校とは何か3（不登校と生体リズム） |
| 第7回 | 5月29日◆遺伝と環境4（遺伝の働きについて） | 第14回 | 7月24日◆前半のまとめ（小テスト2） |

202 講座 知覚・認知心理学（前期） ～ヒトの処理を支える知覚～

開催日 金曜日 13:10～14:50 回数 全14回 受講料 20,000円 定員 10名 お申込み締切日 4/5(金)



西村 律子

江戸川大学講師
江戸川大学睡眠研究所
研究員
博士（学術）

ヒトの脳内での情報処理のスタート地点である「知覚」のシステムについて、視覚、聴覚、触覚の側面から学びます。これまでに明らかにされている基本的な知見を紹介し、併せて、簡単な実験を行うことで、体験を持って、自身の知覚を知ることを目指します。

- | | | | |
|-----|-------------------------|------|------------------------|
| 第1回 | 4月12日◆イントロダクション・知覚心理学とは | 第8回 | 6月7日◆眼球運動 |
| 第2回 | 4月19日◆視覚刺激と眼球の構造① | 第9回 | 6月14日◆小テスト①（視覚システム） |
| 第3回 | 4月26日◆眼球の構造② | 第10回 | 6月21日◆聴覚の仕組み |
| 第4回 | 5月10日◆視覚刺激の知覚特性①（明暗の知覚） | 第11回 | 6月28日◆皮膚感覚の仕組み |
| 第5回 | 5月17日◆視覚刺激の知覚特性②（形の知覚） | 第12回 | 7月5日◆皮膚と心 |
| 第6回 | 5月24日◆視覚刺激の知覚特性③（色の知覚） | 第13回 | 7月12日◆知覚のまとめ |
| 第7回 | 5月31日◆視覚刺激の知覚特性④（奥行き知覚） | 第14回 | 7月19日◆小テスト②（聴覚・触覚システム） |

※お申込みに際してのご注意 201・202 講座ともに「一般公開授業」です。大学で実施している授業を学生と一緒に受講します。その性格上、授業の運営が最優先となりますので、ご理解の上でお申込みください。また、授業内で小テスト等が実施されることがありますが、受ける必要はありません。学期末の定期試験は、受講生は受けることはできません。成績・単位等も付与されません。なお、授業編成の都合上、日程が変更となる場合があります。

301 講座 シニアのための資産運用講座

～資産運用のイロハを解説します～

開催日 木曜日 10:30～12:00 **回数** 全3回 **受講料** 無料 **定員** 50名 **お申込み締切日** 5/16(木)

講師 日本証券業協会 金融・証券インストラクター

人生100年時代、長寿社会を生き抜くためには自助努力による資産形成の知識が必要となっています。本講座では、証券投資未経験者・初心者の方に向けて、シニア世代が知っておきたい資産運用の基礎知識について、中立・公正な立場からやさしくお話しします。

第1回 5月23日 ◆人生100年時代のマネープランと資産運用

第2回 5月30日 ◆金融商品の基礎知識

第3回 6月6日 ◆税制優遇制度を活用した金融商品の選び方

※この講座は「日本証券業協会」による無料の講座となります。（ただし、事前のお申し込みが必要となります）

- 金融商品の勧誘などは一切ありません。また、推奨銘柄や個別の相談はご遠慮ください。
- 日本証券業協会は、金融商品取引法に基づき内閣総理大臣の認可を受けて設立されています。
- 講師を担当する金融・証券インストラクターは、主に金融機関出身で日本証券業協会の登録基準を満たした者です。

お申込み・お問い合わせ

江戸川大学駒木学習センター

TEL 04-7156-7715

E-mail stcenter@edogawa-u.ac.jp

URL <http://www1.edogawa-u.ac.jp/stcenter/>